



公明みさと

2017年
春季号

編集
発行

平成29年4月発行
公明党三郷市議団
三郷市役所(公明党控室)
TEL 048(953)1111

平成29年度予算決まる!



幸房小学校新校舎前にて（左から鳴海・佐藤・酒巻・中野・鈴木）

平成29年度の一般会計当初予算は、前年度と比較して2億9千万円、0.6%増の459億1千万円になりました。

29年度予算では、最重点事業として「スポーツ・健康対策事業」「災害対策事業」を実施。重点事業として、「市民の安心、安全に関わる事業」「子ども・子育て施策など、少子高齢化対策事業」「魅力あるまちづくりを推進、発信する事業」「地域産業の育成、活性化につながる事業」「小中学校教育環境充実事業」を推進します。

特に、スポーツ・健康施策では、公認陸上競技場の建設、防災施策では、防災備蓄品の拡充、子育てしやすいまちづくりでは、民間保育園や、保育士等への支援が拡充されます。

公明党三郷市議団が主張してきた多くの市民要望が反映された予算です。

本年度も、さらに安全で安心して暮らせる、住み良いまちづくりを全力で推進してまいります。

条例制定で空家の管理を適切に！

管理不全な空家等を適切に管理するため、必要な事項を定めることにより、事故や火災、犯罪等を防ぎ、良好な生活環境を守る条例が制定されました。

(7月1日から施行)



運動施設整備の推進

上口調節池を利用した、公認の陸上競技場を含む都市公園を整備します。全ての天候に対応する舗装を施した400mのブルートラックや、投げき対応の人工芝によるインフィールドを整備するとともに、公認の陸上競技場として、県内3カ所目となる大型映像装置を整備します。



がん検診事業が拡充！

◎ピロリ菌検診（胃がんリスク検診）

胃がん発症の最大の原因であるピロリ菌の感染を血液検査で行い、将来、胃がんにかかるリスクを判定します。



©KOMEITO

◎前立腺がん検診（PSA検査）

血液検査で前立腺がんを早期に発見し、適切な治療につなげます。

電子図書館でいつでもどこでも読書

誰もが自宅のパソコン等のウェブ上で本が読めるよう、電子図書館のシステムを構築します。さらに、障がいのある方へのサポートとして、音声ガイドの端末を備えた視聴覚ブースを3カ所の図書館に整備します。



少子化対策が大きく前進！

◎待機児童解消に向けて

保育所の定員拡大や、保育士確保に向けた待遇改善、保育補助者確保のための補助が実施されます。

◎不妊治療費助成の拡大

これまで実施してきた助成に加え、初回の不妊治療費に市が10万円を上乗せします。
(35歳未満で必要条件を満たす方)

◎「子育て世代包括支援センター」設置へ

妊娠期から子育て期をワンストップで支援する「子育て世代包括支援センター」の設置に向けた準備をスタートさせます。（平成30年設置予定）



©KOMEITO

皆が住みたい街、三郷!!

一人の声から実現しました!

カーブミラーに住居表示を設置

事故や犯罪に遭遇した場合や災害時の連絡手段として、携帯電話からの通報が増えています。正確な場所を伝える対策として、市内全地域の1,278カ所のカーブミラーに住所表示が設置されました。



子どもの安心と子育て支援を後押し!

子どもの予防接種自動スケジューラー(かいっぷナビ)の導入!

『次は何の予防接種でいつだっけ?』

子どもの予防接種は種類や回数が多く、多子世帯の場合は特に管理が大変になります。複雑化する予防接種の接種間隔や順番等を自動調整するスケジューラーが導入されました。

利用希望者へ接種忘れ防止等の一括管理情報が、スマホやパソコンに配信されます。



《市民の安心・安全》

◆AED を市内コンビニエンスストアーにさらなる設置

◆救急医療キットの配布
適切な応急処置をするため、医療情報を収納するキットを配布

◆市の集団健康診査に
レディースディ設置
女性だけで健康診断を受診できる日を設けました

◆高齢者への詐欺対策
電話録音機器の無償貸与



《児童、生徒の安心・安全》

◆市内すべての小中学校の普通教室にエアコンを設置

◆市内すべての小中学校のトイレを洋式化に改修

《子育て施策の充実》

◆三郷中央駅前の保育園内に送迎保育ステーションと病児・病後児保育室[つばめ]を開設



さかまき 宗一
☎955-2772



中野 てるお
☎957-7686



鈴木 しんたろう
☎958-7486



佐藤 むつろう
☎954-1554



なるみ 和美
☎955-7715